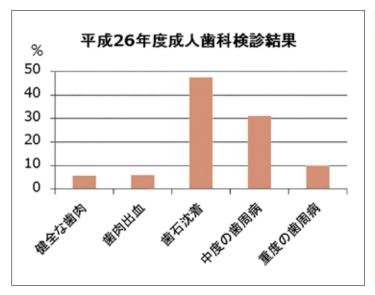
## 健康たかはま27 歯の健康

歯は単に食事するための機能だけではなく、食べる喜び、会話をする楽しみを保つうえで重要な 役割を果たしており、歯の健康は、元気で質の高い生活を営むために欠かせないものです。

高浜市の平成26年度成人歯科検診受診者229人のうち、健全な歯肉の方は5%と非常に低く、 歯肉出血、歯石沈着などの歯周病のリスクの高い方と歯周病の方を合わせると95%近くを占め ています。



歯周病は、歯と歯肉のすき間から侵入した細 菌が、歯肉に炎症をひきおこし、さらには歯を 支える骨を溶かして歯をぐらぐらにさせてしま う病気です。

歯肉出血、歯石沈着は、歯周病の中でも初期 の段階で、歯ぐきが腫れたり、歯磨きのときに 血が出たりという症状が見られます。

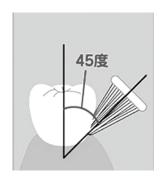
痛みがほとんどないため、症状に気がつかな かったり、放置したりする人も多いようです。 しかし、放っておけば症状はどんどん進行し、 歯が自然に抜け落ちるほど重症になることがあ ります。初期段階でしっかりケアすることが大 切です。

## 歯周病予防のために

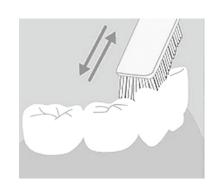
歯周病予防の基本は歯垢がつかないようにすることです。歯垢を取り除くために歯をきちんと磨くセルフ ケアが大切です。また、かかりつけ歯科医を決め、年に1~2回は歯科検診を受けましょう。

## セルフケアについて

歯周病予防の歯の磨き方



細かく振動する。



歯の表側の磨き方は、歯肉の 奥歯の裏側の磨き方は、歯と歯肉の境 境に歯ブラシの毛先を45度 に歯ブラシの毛先を45度になるよう になるように当て、弱い力でに当て、弱い力で細かく振動し、前歯 の裏側は歯ブラシを縦に使用する。



歯と歯の間は歯間ブラシを使用する。 ※歯周病は歯と歯肉の溝から進みます。 歯ブラシが歯肉に届いているか鏡で確 認することがポイントです。

問合せ先 いきいき広場内保健福祉グループ

**☎** 52-9871